



経歴

- 昭和49年 和光市生まれ・和光市育ち
白子小学校卒業
家族は夫 子ども2人 両親 犬(柴犬)1匹
実家は現在、市内でブルーベリー農園を経営
- 学習院大学 経済学部 経済学科卒業
- ソフィア税理士法人、PwC税理士法人、
EY税理士法人勤務を経て、
平成24年に柴崎光子税理士事務所設立
- 平成26年10月～平成29年11月
和光市監査委員として市の監査等に従事
- 平成30年から3年間シンガポールに
家族とともに滞在、
投資ファンドで財務、経理を担当
- 令和3年 和光市に戻り
「しばさき光子と和光を輝かせる会」を設立

趣味

動物園・野鳥公園・植物園に行くこと、公園などを歩くこと、
ヨガ、お笑い、犬のお世話(柴犬)

資格

税理士、英検準1級、TOEIC 950、中国語検定4級

しばさき光子の強みを活かした **すぐに取り組む** 3・2・5ビジョン

若い街、加速度的に
進む時代に対応した
リーダーを

み

3つの重要施策

- 1 新型コロナウイルス感染症対策
- 2 福祉分野の建て直し
～「最先端の福祉」から「実感できる福祉」を目指して～
- 3 時代の転換点に合わせた
市役所経営

和光市の平均年齢**40.9歳**です。(平成30年3月31日時点)。私、しばさきは**現在46歳、そして2人の子どもの母親**です。市民の年齢構成の中心世代として子供から高齢者、すべての市民のために力を注いでまいります。コロナ禍で日々変化する社会情勢や、和光市でも年々進んでる国際化に対応できるよう、海外での経験(コロナ対応先進国のシンガポールに3年居住)も活かし、大胆かつ臨機応変に挑戦してまいります!

財政・税のプロとして
コロナ禍の財政運営に
立ち向かう

つ

2つの財源対策

- 1 市役所事業総点検 
- 2 税の滞納対策強化 
財源を増やし不公平感を減らす!

コロナ禍で財源確保はますます厳しくなり、一方で支出は増加し、今後の市財政は非常に厳しくなります。**監査委員を務めた経験や大手税理士法人で得た見識を活かし、松本市政と同様に、財政に精通した経営者としてリーマンショックを超えるこの窮地に立ち向かってまいります。**



税理士

監査委員

み つ こ

3・2・5ビジョン

母親・女性ならではの
視点を「変革の要」に

こ

母親・女性ならではの5つの視点

- 1 令和7年度朝霞市への児童相談所開設を見越し、県との連携を深め児童相談体制を強化
- 2 女性・子供の貧困対策
- 3 女性の自殺を防ぐ支援
- 4 統括保健師制度の導入
- 5 8050問題(高齢化する引きこもり問題)・ヤングケアラー支援の充実

都道府県を含む全国の1788自治体において**女性リーダーはわずか2%の36人だけです。埼玉県でも現在は長瀬町だけです。**現在、子育てや福祉、災害時対応など様々な分野で多様な視点が必要です。**女性として、また子育て中の母親として、見落とされていた課題に丁寧に向き合っていきます。**合わせて、市政の意思決定の場に女性が携わることの重要性も呼びかけてまいります。

討議資料

しばさき光子と 和光を輝かせる会

〒351-0101 和光市白子2-13-25

◇ 050-5539-3151

✉ mitsuko.shibasaki@gmail.com

🌐 <https://shibasakimitsuko.com>

旧態依然の和光市には
絶対に戻させない!

松本市政の「**継承**」と

さらなる前進のための「**総点検**」